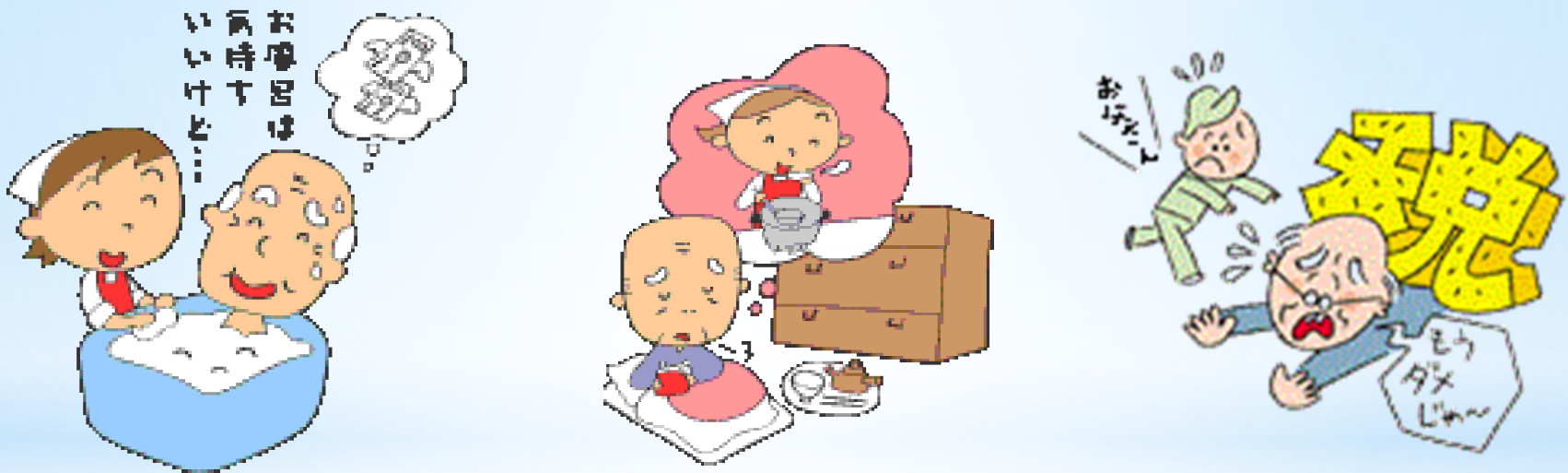


# 介護保険制度をよくするために

## 日本医労連は要求します

- 介護保険制度の国庫負担を大幅に引き上げ、介護を必要とするすべての人が必要なサービスを受けられるようにすること。



- 保険料・利用料負担が多くてサービスが利用できない人がいなくなります。
- 介護報酬を引き上げても、保険料負担が大きく引き上がらなくてすみます。
- サービスの充実＝負担の増加ということが解消され、負担の心配なく介護保険制度を充実させることができます。

# 介護保険制度をよくするために

## 日本医労連は要求します

- 介護従事者の処遇改善を実施すること。
- 介護従事者が働きつづけられる労働環境に改善すること。

職種×雇用形態×賃金（全職種の正職員の平均年齢38.4歳、平均勤続6.8年）

職種×平均月収 ※雇用形態で正規職員を選択した人のみ								
雇用形態	全職種平均	介護職	ケアマネ	リハビリ職 (療法士)	生活相談員	看護職	事務	その他
正職員	¥207,795	¥198,527	¥244,573	¥252,333	¥223,856	¥271,225	¥234,675	¥219,548

職種×平均時給 ※雇用形態で非正規職員を選択した人のみ

雇用形態	全職種平均	介護職	ケアマネ	リハビリ職 (療法士)	生活相談員	看護職	事務	その他
非正規職員	¥1,051	¥1,018	¥1,179	—	¥1,110	¥1,353	¥925	¥926

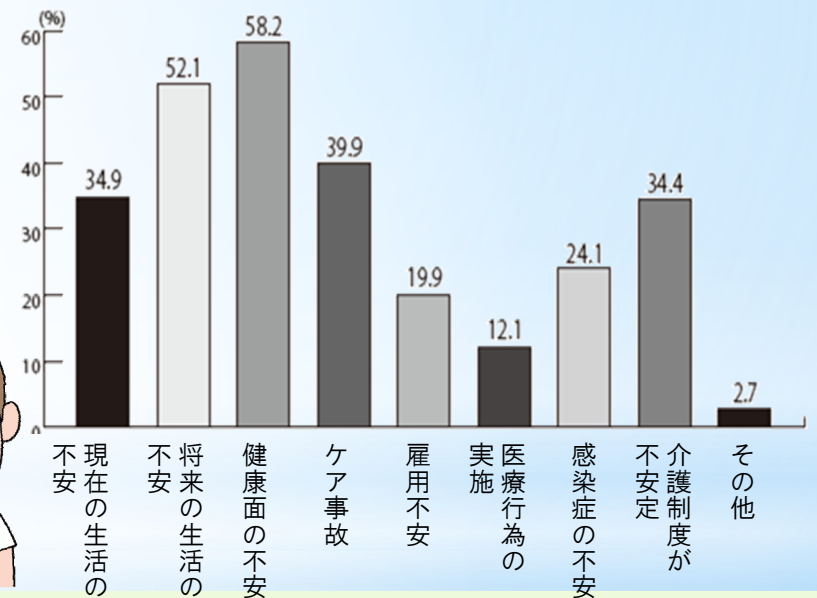
賃金×雇用形態×都市部・地方

	正規(月収)	非正規(時給)
都市部	¥222,431	¥1,105
地方	¥186,359	¥1,022

処遇の悪さが離職につながり、人員不足がやり甲斐の喪失につながっています。



問28. 介護の仕事をする中で感じる「不安」(複数回答)



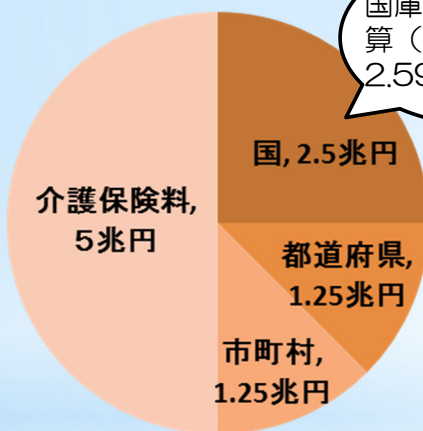
- 全産業平均より9万円も低い介護従事者の賃金を改善すれば「生活の不安」が解消し、離職防止、人材確保につながります。
- 人材確保がすすみ、人員配置が増えれば、利用者のニーズにあった専門職としてやりがいのある介護が提供できます。

# 介護保険制度をよくするために

## 日本医労連は要求します

○「戦争する国づくり」ではなく、医療・介護・社会保障の充実を

### 介護保険財政（約10兆円）の内訳 （2015年度）



国庫負担は国家予算（96.3兆円）の2.59%

オスプレイ5機分があれば、報酬引き下げの国負担分を賄えます

### 介護保険引き下げの費用

2015年度介護給付費総額	約10兆円
介護報酬の引き下げ	2.27%
引き下げによる減額	約2,300億円
<b>国費の減額分</b>	<b>約575億円</b>

### 1 防衛関係費全般



- ・ ティルト・ローター機（V-22）の取得（5機：516億円）
- ・ その他教材等関連経費（95億円）

(単位：億円)

	平成27年度 予算額	対前年度 増△減額
防衛関係費	48,221 (49,801)	383[0.8] (953[2.0])
人件・糧食費	21,120	
物件費	27,700 (28,000)	
歳出化経費	17,000 (18,000)	
一般物件費 (活動経費)	9,918 (10,420)	

軍事費負担は介護保険費用の国の負担額の2倍！

防衛省「平成27年度予算の概要」より

- 国はお金がないと言って社会保障・医療・介護を削減しつつける一方で、軍事費には多額の予算を付けています。
- 「戦争する国づくり」ではなく「国民生活・福祉優先」でお金の使い方を変えれば、私たちの安心した暮らしは実現できます。